

丹波山村 令和2年度森林環境譲与税の使途について

事業	事業内容	実施体制	令和2年度決算額	
			(単位:円)	内譲与税
意向調査	手が付けられていない山林所有者に対し、森林経営の意向調査を行うため、資料の郵送切手代として支出。	直営	44,000	44,000
森林作業道補修	持続可能な森林管理に向けて、既設森林作業道の路面補修、勾配修正、木組み補強等を実施。	委託	360,000	360,000
間伐事業	災害防止および環境保全のため、人家や道路に近い私森林の整備を実施。搬出した木材は、薪ボイラー用のバイオマス燃料として利用。	委託	1,078,000	1,078,000
森林情報電子地図化(GIS)	森林管理のためGISシステムを導入。平成20年～平成30年までの森林施業履歴を整備し、今後の森林管理の基礎データを蓄積した。	委託	500,000	500,000
間伐材使用製品開発	丹波山村の間伐材を有効利用し、道の駅や温泉施設のテーブルやベンチを製作。施設利用客に対し、丹波山村産材に触れてもらうきっかけづくりを行った。	委託	1,054,900	1,054,900
木質バイオマス利用推進	木質バイオマス利用推進のため、薪ボイラー関係の勉強会を実施した。	補助	55,000	55,000
林業担い手研修	村内の小学生を対象とした林業体験会を実施し、普及啓発活動や人材育成を行った。	補助	115,000	115,000
基金積立	丹波山村森林環境譲与税基金条例に積み立てを行い、次年度以降に森林整備活動等に活用する。		193,100	193,100
合計			3,400,000	3,400,000

丹波山村では、令和2年度森林環境譲与税が3,400,000円交付され、上記の事業により村内の森林の整備、木材の普及啓発事業などに役立てられました。